重要文化財指定記念展覧会

青谷上寺地遺跡の世界

AOYA KAMIJICHI

ラグーンに生きる弥生人の挑戦

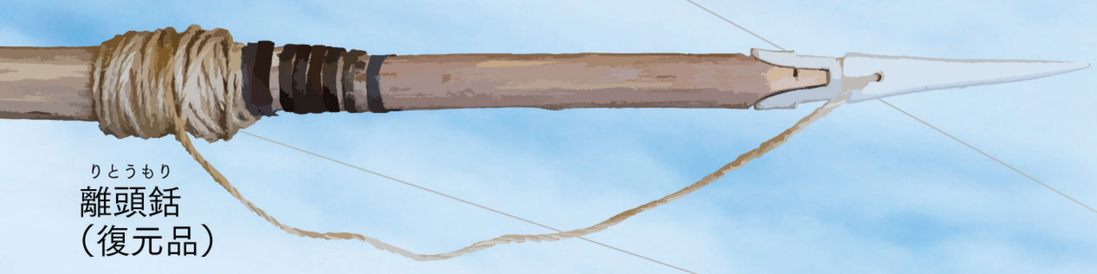
主催　鳥取県　鳥取県教育委員会

木製高杯（たかつき）

木製桶形容器

結合式ヤス

弥生人



離頭銛（りとうもり）
（復元品）

2020
3.15 SUN
―3.28 SAT
［休館日：3月16日（月）、23日（月）］

鳥取県立博物館
（鳥取市東町二丁目 124）

開館時間：　午前９時～午後５時（入館は午後４時30分まで）
入 館 料：　一般180円（常設展もご覧いただけます）
（団体20名以上150円）

※次の方は無料です。
大学生以下/70歳以上/学校教育活動での引率者/障がいのある方
・難病患者の方・要介護者等、およびその介護者の方

県民カレッジ連携講座

あおや　かみじち

約250点の重要文化財が語る青谷上寺地遺跡の世界へようこそ！

青谷上寺地遺跡は、内海（ラグーン）のほとりに営まれた日本の代表的な弥生時代遺跡の一つです。

そこでは、日本海沿岸地域との交易や、漁撈、農耕、ものづくりといった幅広い生業が、高度な技術で営まれていたことが、驚くほど保存状態の良い出土品から明らかになりました。

今回の展覧会では、水辺の環境を巧みに利用し、交易とものづくりの拠点を築いた弥生人の創意工夫とチャレンジ精神を軸に、青谷上寺地遺跡の世界を紹介します。

弥生時代の青谷平野（復元CG）

海

骨角製釣針

技

秀麗な
木のうつわ

まもる

拠点を囲む護岸を施した溝

祈る

占いの道具ト骨

水田

水田での収穫を支えた農具

鉄

ものづくりを支えた鉄の道具

人

弥生世界の主役 弥生人

記念フォーラム（要申し込み、要入館料）

“青谷上寺地遺跡の世界”のみどころ、楽しみ方がわかる！

日　時：令和2年3月21日（土）午後1時から午後3時まで
場　所：鳥取県立博物館　講堂

講演

午後1時5分～午後1時45分

「弥生人の“技”のなぞ」 木下尚子氏（熊本大学教授、鳥取県とっとり弥生の王国調査整備活用委員会調査研究部会座長）

トークセッション

午後1時50分～午後3時

「ここに注目！“青谷上寺地遺跡の世界”」

木下尚子氏
茶谷　満氏（鳥取県立博物館専門員兼学芸員）
北浦弘人（青谷上寺地遺跡整備室長）

定　員　180名（席に余裕がある場合のみ当日入場ができます）

申し込み期限　令和2年3月18日（水）

申し込み方法　電話、FAX、メールにて
下記までお申し込みください。
（参加される方のお名前、電話番号をお知らせください。）

ギャラリートーク（申し込み不要、要入館料）

展示品をもとに、青谷上寺地遺跡の魅力をお伝えします。（1時間程度）

1回目：3月15日（日）　午後　1時30分から
2回目：3月20日（金・祝）午前10時30分から
3回目：3月21日（土）　午後　3時30分から
4回目：3月22日（日）　午後　1時30分から
5回目：3月28日（土）　午後　1時30分から

展覧会場（鳥取県立博物館）へのご案内

※当館駐車場40台駐車可能
（なるべく公共交通機関をご利用ください）

◎JR鳥取駅からバスで
- 100円バス「くる梨（緑コース）で「⑪仁風閣・県立博物館」下車すぐ
- ループ麒麟獅子「③鳥取城跡」下車すぐ
- 砂丘、湖山、賀露方面行「西町」下車約400m
- 市内回り岩倉、中河原方面行「わらべ館前」下車約600m

◎JR鳥取駅からタクシーで…約10分
◎鳥取空港から…鳥取駅行連絡バスで「西町」下車約400m
◎お車で…鳥取自動車道・鳥取ICより約15分

鳥取県立博物館
〒680-0011　鳥取市東町２丁目124
TEL.0857-26-8044　FAX.0857-26-8041
https://www.pref.tottori.lg.jp/museum/

お問い合わせ先・フォーラム申し込み先

鳥取県地域づくり推進部文化財局
とっとり弥生の王国推進課
青谷上寺地遺跡整備室

〒689-0592 鳥取市青谷町青谷667
鳥取市青谷町総合支所２階
TEL.0857-85-5011　FAX.0857-85-5012
https://www.pref.tottori.lg.jp/yayoi-suishin/
email：tottori-yayoi@pref.tottori.lg.jp

日本博　文化庁
２０１９年度 文化庁
文化資源活用推進事業